

本年もよろしく  
お願い申し上げます。



新年のごあいさつ  
「筆をもちう」の沼館さんの作品です。

あーち移転による引越し作業のため、  
3月12日(日)～27日(月)は閉館させていただきます。  
新あーちは、灘区民ホール3階にて3月28日より  
開館の予定です。

「いのちをつなぐ」イベント in 神戸  
♪おながくげき「どう列車がやってきた」  
ボランティア・出演者・募集中！！

練習：土曜日 10:30～12:00(不定期)  
発表：2017年3月4日(土)

ご参加お待ちしております！！詳細はチラシをごらん下さい。



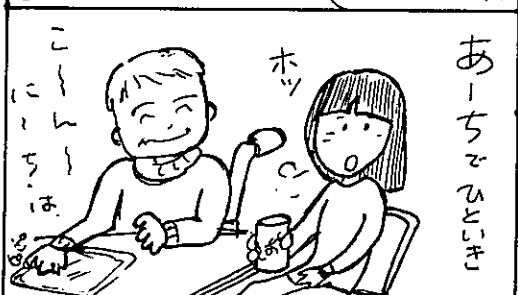
Message  
from U.S.A.～

明けましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願いいたします。  
さて、今年は皆様は、どのような  
年にしたいと思っておられますか？  
予定は未定とは言いますが、やはり、  
人生にどんな種をどんな場所に蒔く  
かを考えるのは大切なことですね。桃栗三年柿八年、今年蒔  
いた種は、いつ生えてくるかは分かりませんが、必ず私たち  
の人生の中で芽を出し、花を咲かせ、実ります。蒔く場所や  
蒔いた種をどのように育てていくかは、私たち次第。何か習  
い事を始める種、仕事を始める種、人々との出会いの種など  
など、将来、どんな実をつけてくれるのか楽しみです。

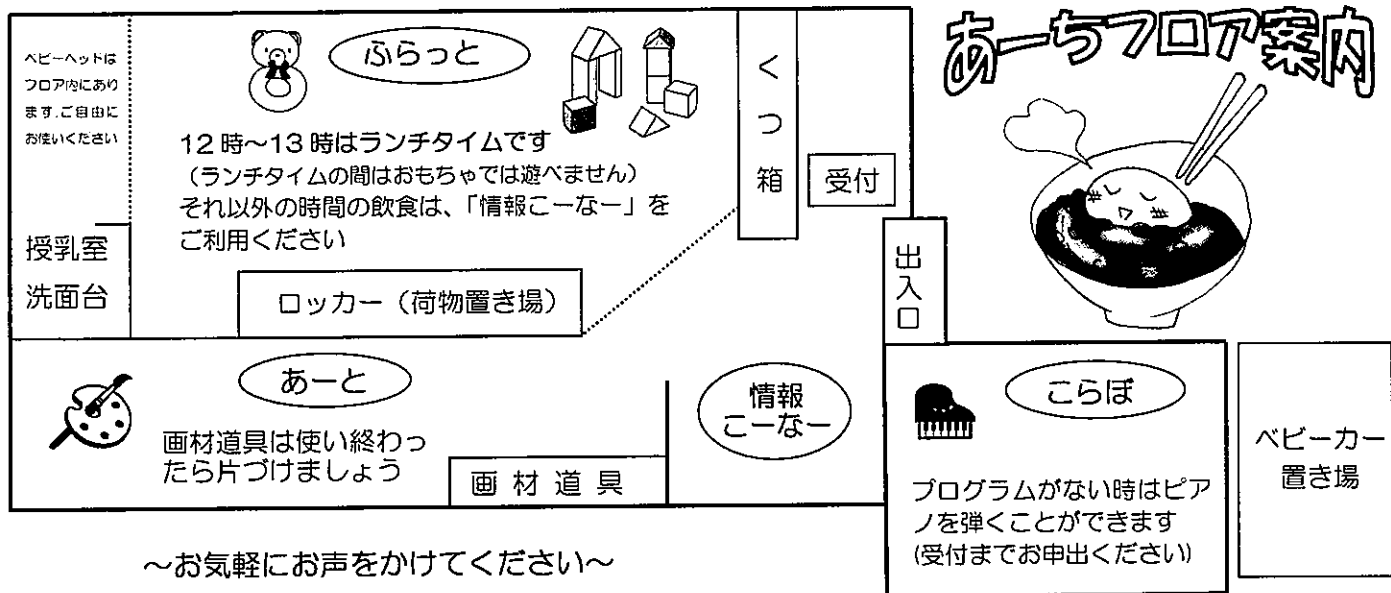
しかし、桜梅桃李のように、既に私たちも美しい実をつけ  
周囲の皆さんに愛でて頂いている？ということを忘れずに。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

えんじえる君 by Bon







### <ふらっと相談員>

|    |    |                                |
|----|----|--------------------------------|
| 火曜 | 午前 | 保育士                            |
|    | 午後 | 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00) |
| 水曜 | 午前 | NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)        |
|    | 午後 | 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00) |
| 木曜 | 午前 | 助産師 (月2回)                      |
|    | 全日 | 助産師/保育士 (11:00～16:00)          |
| 土曜 | 午前 | 助産師 (第2土)                      |

### あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

## 絵本の世界へようこそ

### 「ともだちや」

作：内田麟太郎  
絵：降矢なな  
出版社：偕成社  
発行：1998年1月



「えー、ともだちやです。ともだちは いりませんか。さびしい ひとは いませんか。」

森に住むキツネが「ともだちやさん」を始めようと思いつきました。1時間100円でともだちになってあげるのです。キツネはオオカミに呼び止められ、一緒に遊ぶのですが、お代をもらおうとするとオオカミは怒り出してしまいます。

本当のともだちとはどういうものなのかを教えてください。心温まるお話です。動物たちがみせる豊かな表情も読んでいて楽しい1冊となっています。

『こぶとり』 作：松谷みよ子 童い社  
絵：村上康成 2006年12月

「ふかし ふかし あるやまのむらに ふたりのじいさまが  
となりあわせに くらしてゐた。どういうやうか ふたりとも ほら、たに  
ごうかい こぶがゐた。」 (本文より)

のんきなじいさまが 山で木を切っていると突然の大雨。  
大きな木の根元の ほら穴でうとうと… ぴい。かあかに笛の音。  
「ほらあなは なんでかんで、ひろくてねえ、おくに こぶが、ろうそくに  
ひをともし、ずりばらんで おはやしをしていた。とひらとひら  
おとん おとん …」 (本文より)

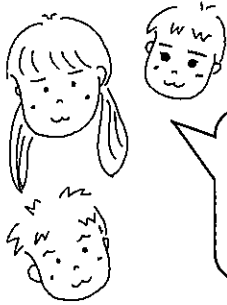
さて、のんきなじいさまはどうなるのでしょう。

書きたした文章を少し読んでいただけ。こぶに鬼はあはれませんか？  
松谷みよ子さんの昔話は 様々の地方で集められていることも あり  
私は 鬼をすくえました。文庫本をゆくり読んでみると また 思い入れも  
新たになると思ふ。あ。松谷みよ子さんの『日本昔話』

子どもにゆとりた気持ちで 読んであげて下さい。

浜家

二十二通目「ハッピーウェディング」



みのり

長女さん：「のんびんだらり」をずっと「のんびりだらり」と思っていた、小4  
まんなかくん：PPAPは目線と表情が大切、小1  
三番目：ママと家にいたくて「俺、熱出してやろうかな」とニヤッと笑う、4歳

明けましておめでとうございます。一年の計は元旦にあり。今年は家事をもう少しテキパキこなせるように頑張ります。結婚12年目の目標がこれでは少し恥ずかしいですが...

結婚と言えば、大学からずっと仲良くしていた友人が先日結婚式を挙げました。長女さんも招待され、親子で披露宴に出席しました。フワフワのワンピースに、髪はアップ、花の飾りをつけて...。長女さんは恥ずかしそうにしながらも何回も鏡を見て嬉しそうでした。パパは「かわいい!」を連発し、写真を撮りました。

披露宴会場は京都平安神宮の近くで、家からは2時間少しかかります。朝から張り切っていた長女さんは案の定「疲れた」と言い、電車で眠りこけていました。会場に着いてしばらくすると式を終えた白無垢の友人に会え、「おめでとう」ときらきら目を輝かせる長女さん。一緒に写真を撮り、初めて会う新郎をチラチラ見ていました。長女さんのことをずっと親戚のようにかわいがってくれていた友人が結婚する人、長女さんの目にはどう映ったのでしょうか?

披露宴が始まり、「新郎新婦入場です」と扉がバーンと開き、幸せそうな笑顔で歩く友人を見て思わず涙。長女さんはそんな私に驚き、「もう、ママ大丈夫?」と背中をさすります。「私がしっかりしなきゃ」と思ったのでしょうか? ケーキカット、お色直し、場面が変わるたびに「ママ大丈夫?」と聞いてきました。大好物のグラタンを入れてもらったお子様ランチを食べ、スピーチが続く時は「なんか、つまんない」とつぶやく子どもの顔と、周りに合わせて振る舞う大人っぽい表情。長女さんの成長も感じた一日でした。

ところで。この友人はアラフォーでの結婚になったのですが、晩婚化が進む現代、さほど遅いという印象はありません。実家暮らしで「結婚はまだそんなにしたくない」と言っていたのが、「親ももう年だから」と婚活を始めてすぐ良い相手に巡り合い、1年の交際を経ての結婚でした。私は家事が苦手な友人を心配していましたが、スーパーの隣に新居を構え「ごはんは作れない時は買ってくる」、洗濯も掃除も「できる範囲で」というライフスタイルです。友人は大きな会社に勤めていて仕事も忙しく、旦那様には「やってほしいこと」をはっきり伝えるので、かなり協力してくれているはずです。

結婚の早い遅い、仕事の忙しさ、生活に対する考え方、ライフスタイルが多様化する中で、重要なのは「思っていることを言う、伝える」というストレスのない関係だと思わせてくれる友人たちでした。さて、長女さんはどんな相手を選び、どんなライフスタイルを選択するのか? その時にはどんな選択も受け止める柔軟さを持っていたいなあと感じます。



草々

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」

〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通3-6-18 TEL&FAX 078-805-6090

Email: [arch@h.kobe-u.ac.jp](mailto:arch@h.kobe-u.ac.jp) <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

開館：火～土曜日10：30～16：30

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971